

機械器具76 医療用吸入器  
管理医療機器 酸素吸入加温加湿装置用水 コード 70452002  
(一般医療機器) 非加熱式加湿器 35113000

## アクアパック (クワイエットタイプ)

再使用禁止

HDF1015

### 【警告】

- ・移動用として、ストレッチャーや車椅子等を使用する場合は、酸素ポンペ用流量計をアクアパックボトルが地面と垂直になるようにセットすること。[ヒューミディファイアーアダプターが衝撃により破損する恐れがある。]
- ・流量計を接続した後でヒューミディファイアーアダプターに負荷がかかるような操作は避けること。[ヒューミディファイアーアダプターのコネクタが破損する恐れがある。]

### 【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・精製水等の再注入禁止[設計外の使用であり、無菌性が保証されません。]

### 【形状・構造及び原理等】

本品は、クワイエットタイプの滅菌精製水入りディスポーザブルパックで、滅菌精製水の量が340mL、650mLの2種類があります。また、ヒューミディファイアーアダプターとセットされた製品もあります。

なお、本品には抗菌剤や他の添加物を一切含んでいません。

<各部の名称>

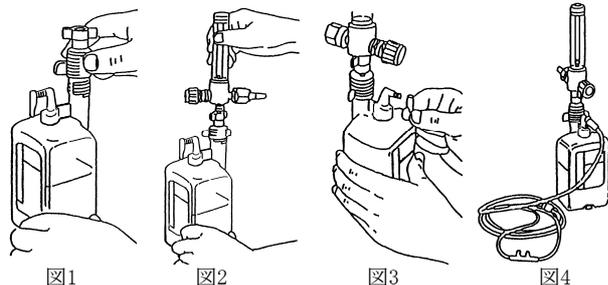


### 【使用目的、効能又は効果】

本品はヒューミディファイアーアダプターを介し、パイピング用・ポンペ用流量計に接続する。酸素療法による酸素の加湿を無菌的に効率よく行う。

### 【操作方法又は使用方法等】

1. セット品又は別売のヒューミディファイアーアダプターをアクアパックにねじ込んでください(図1参照)。  
注：接続部には触れない様に開封及び接続してください。
2. ヒューミディファイアーアダプターに酸素流量計を接続してください(図2参照)。  
注：DISS規格インチネジの流量計と接続します。  
注：締めすぎると、ヒューミディファイアーアダプターの流量計接続コネクタ部が破損することがあります。
3. 酸素供給チューブを取り付けるためにピン(トリガー)を上向きに引き上げ折ります(図3参照)。  
注：ねじ回して折らないでください。酸素を通す穴が十分に開かないことがあります。
4. 酸素供給チューブをアクアパックに接続します。深く刺さらない場合には酸素供給チューブを少し回しながらしっかりと接続してください。酸素カニューラによる接続例を示します(図4参照)。\*\*



<使用方法に関する使用上の注意>

1. 酸素療法を開始する前に以下の点を確認してください。
  - ・酸素が正常に流れていることを確認してください。その際、ヒューミディファイアーアダプターのアラームが鳴らないことを確かめてください。万一、正常な状態でアラームが鳴る場合は、トリガーが正常に折れておらず、閉鎖状態になっています。そのアクアパックの使用を中止し、別のアクアパックを使用してください。
  - ・ヒューミディファイアーアダプターのアラーム機能が正常に作動することを確認してください。酸素チューブ接続ポートを閉鎖し、アラームが鳴るか確認してください。  
なお、リリース弁は約35~70kPaで作動します。
2. ヒューミディファイアーアダプターはプラスチック製のため、流量計との接続時に強く締め付けた場合や、使用中に強い力がかかると、コネクタ部が破損することがあります。破損した場合は、速やかに新しいアダプターと交換してください。

### 【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ・本品は医師の指導や指示なしに使用できない。
- ・本品は加湿専用である。他の目的には使用しないこと。
- ・本品はディスポーザブル製品である。一人の患者のみに使用すること。また、再使用しないこと。
- ・万一、製品の破損(成型不良品を含む)や異常が認められた場合には使用しないこと。
- ・酸素療法中にヒューミディファイアーアダプターのアラームが鳴った場合は、リリース弁から酸素が開放された状態(酸素供給チューブの閉鎖等)になっており、患者に酸素が十分に供給されていないことを意味する。至急その原因を調査改善し、正常な酸素療法の状態にすること。
- ・加湿能力を維持できる供給酸素流量は12L/分が上限である。
- ・気泡が出なくなる前に新しいアクアパックに交換すること。
- ・気管内チューブ又は気管切開チューブを使用している患者に本品を使用すると、加湿不足になる恐れがある。
- ・多量の酸素を供給すると、アクアパックから水の粒子が直接患者側に流れ込むことがあるので注意すること。
- ・ミニネブライザーをアクアパックに接続すると、バックプレッシャーにより、アダプター内のアラームが作動することがある。ネブライザーを併用する場合は、セレクト酸素流量計を使用すること。
- ・ベンチュリーマスクをアクアパックに接続すると、バックプレッシャーにより、十分な酸素供給が行えないことがある(容器が加圧され、アダプター内のアラーム作動により患者への酸素流量が変化する)。アラームが作動したり、流量が変化した場合は、ベンチュリーマスクとの併用を避けること。
- ・使用後は医療用廃棄物として適切に廃棄すること。

### 【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

<貯蔵・保管方法>

- ・水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて室温で保存してください。

<使用の期限>

- ・包装の使用期限欄を参照[自己認証による]。\*

### 【包装】

340mL：20本/ケース、650mL：10本/ケース

### 【製造販売業者及び製造業社の氏名又は名称及び住所等】\*

- 製造販売業者  
株式会社インターメドジャパン  
大阪市中央区北久宝寺町1-4-15 TEL:06-6262-2481
- 外国製造所  
テレフレックスメディカル社  
(Teleflex Medical)  
アメリカ

—製造販売元—

株式会社 インターメド ジャパン